

「多様化する現代のニーズに応える図書館」

指宿図書館 下吹越かおる

1、 指宿図書館の概要

◆ 建築年	昭和59年 5月 (築36年)
◆ 蔵書数	99,079冊 (令和元年3月末)
◆ 開館日数	289日
◆ 年間貸出冊数	120,655冊 (1日平均 417冊)
◆ 年間入館者数	47,174人 (1日平均 163人)
◆ 年間貸出人数	22,933人 (1日平均 79冊)
◆ レファレンス数	3,302件 (1日平均 11件)

<STAFF>

正規職員 4人 (うち館長1人、会計1人)

臨時職員 3人 (うち視聴覚ライブラリー兼任1人) 計7人 (うち有司書資格者6人)

2、 具体的な活動事例

- ① 図書館の利用に不自由のある方の支援
 - ・筆談・手話・電話での朗読・発受施設 (郵送)・点字ブロック・車椅子・老眼鏡
 - ・点訳サークルとの連携・点訳本の収集・わいわい文庫・大活字本・朗読 CD 等
- ② 令和元年度の年間職員研修 月1回の手話講習会スタート
職員全員での手話による「ご利用案内」の動画配信を開始
https://www.youtube.com/watch?v=As-At_G0L4U
カレントアウェアネス・ポータルに掲載 (2020年6月19日)
- ③ 公共図書館の特定録音物等郵便物発受施設の登録 (2015年)
- ④ 図書館と市の各課との連携あれこれ
 - ・長寿介護課との連携⇒ 認知症サポーター養成講座開催、専門医の個別相談会開催
アルツハイマー月間に併せてコーナー展示、リスト一覧配布
 - ・健康増進課との連携⇒ 自殺予防週間特設コーナー「ひと・いのち・こころ」の設置、「命のポスト」設置
 - ・男女共同参画センターとの連携⇒ LGBT コーナー、DV 防止キャンペーン、パープルりぼん等
 - ・市長公室との連携⇒ 姉妹都市の千歳市、市立図書館 30 周年を記念して相互展示を開催。千歳市のお祭りで、いぶすき菜の花レディが指宿弁の昔話紙芝居の実演や指宿検定クイズを通し、指宿のおみやげを参加者の配布。おみやげは指宿観光協会から提供された。

3、 取り組みに対して

成果：利用者層の幅が広がった、図書館サポーターが増えた

課題：人員不足、予算との闘ぎあい

展望：目の前にでてくる課題に真摯に向き合い、その時のベストを尽くすこと